

「夢に挑む。」

TEAM TAKASE 2009全日本モトクロス選手権シリーズ参戦レポート 第1戦 九州大会

スポンサー様各位

TEAM TAKASE代表 田中教世

今シーズンの開幕戦、「2009 MFJ全日本モトクロス選手権シリーズ第1戦九州大会」は、3月14～15日に熊本県菊池郡大津町のHSR九州で行われました。

グリーンクラブ TEAM TAKASEからは、IA1クラスに田中教世が、IA2クラスに飯沼泰裕が、IBクラスに倉田 翔の3名が参戦。今シーズン新たに加入したIA2クラスの加藤吏一が事前練習で怪我をしまい今大会は参戦を見合わせたため、全員が元気というわけにはいきませんでした。サポート頂いている川崎重工業株式会社様、株式会社カワサキモータースジャパン様始め数多くのスポンサー様、応援頂いているファンの皆様、支援してくれるチームスタッフのおかげで、2007年に誕生したTEAM TAKASEとして3年目のシーズン開幕戦を迎えることができました。まず心より感謝申し上げます。

大会期間中は、金曜から土曜にかけて大雨となり、真冬並みに冷え込んだ土曜日の予選は完全なマディ。一転、決勝が行われた日曜日は春らしい好天に恵まれコンディションも一気に回復。公式発表で10500人という大勢の観客に見守られながら、レースを行うことができました。

IA1クラスに参戦した田中教世は、カワサキワークスチームK.R.T.の釘村 忠選手が怪我で欠場となったために、昨年後半に引き続きピンチヒッターとして、開幕戦からワークスマシンKX450F-SRで参戦することになりました。ワークスマシンでの参戦は責任も重大ですが、ポテンシャルの高いマシンでレースに出場出来ること、開発に貢献できることを嬉しく思うと同時に、チャンスをくれたカワサキに改めて感謝している次第です。

みぞれ混じりの小雨が降る中、完全なマディコンディションとなった予選は、コースを大幅にショートカットして行われました。田中は土曜日の予選を4番手で通過。第1ヒート、田中は10番手で1周目のコントロールラインを通過。午前中のレースはまだ軟質路面でパッシングラインも限られ、混戦に巻き込まれたためなかなかペースを上げることができませんでしたが、それでも毎回確実にポジションを上げ、5日目には6番手に浮上。終盤には増田一将選手(ホンダ)をパス。ラスト北居良樹選手(スズキ)を追い詰めたがあと一步で逆転はならず、5位でフィニッシュしました。ミディアムからハードへと路面コンディションが変わったIA1クラス第2ヒート、1周目9番手で戻ってきた田中は、第1ヒート同様堅実な走りを見せ、4日目には6番手にポジションアップ。12日目には福留善秀選手(ホンダ)をパスし、5番手に浮上すると、新井宏彰選手(カワサキ)をフォローしこのヒートも5位でフィニッシュ。総合は6位で開幕戦を終了しました。

IA2クラスの飯沼泰裕は、予選A組に出場。1周目12番手で戻ってきた飯沼は、激しい混戦の中終盤まで予選通過ラインをキープしていましたが、ゴールまで残り数周というタイミングで深いワダチに嵌まって転倒。あと一步のところまで決勝進出を逃し、予選通過はなりませんでした。

IBクラスの倉田は、午前中のIB2、1周目10番手でコントロールラインを通過。ライバルと抜きつ抜かれつのバトルを繰り返しましたが6周目に転倒。20番手で再スタートした倉田は最後まで攻め続け17位でフィニッシュしました。また最終レースとなったIB Openクラス、スタートをミスしほぼ最後尾からの追い上げを強いられた倉田は、1周目22番手から中盤11番手までポジションを上げましたが、終盤、コーナーでアクセルを開け過ぎ転倒。結果19位でフィニッシュ。IB2が4、IB Openが2と獲得できたポイントは僅かですが、倉田は全日本参戦2年目で初めて両ヒートでポイントを獲得を果たしました。



IA1 #5 田中教世

まず、沢山のスポンサー様、応援してくれているファンの皆さん、チームを支えてくれているスタッフの皆さんのおかげで、今シーズンも無事、開幕戦のスタートラインに立つ事が出来ました。本当にありがとうございます。予選ではスタートをホールショットで出て3周ぐらいたップで走ったのですが、その後ペースが上がらず後退して4位になってしまいました。予選で課題となったラインを修正し決勝に挑んだのですが、両ヒートともスタートを失敗してしまい、追い上げとなってしまいました。ようやくポジションを上げた頃には、トップグループとは離れていて優勝争いに絡む事が出来ず、両ヒートとも5位、総合6位という結果でした。体力的に問題ないし調子

も悪くないので、第2戦はしっかりスタートを決め、トップ争いに絡んでいきたいと思えます。チーム員を含め、今シーズンもご声援の程、よろしく願い致します。

IA2 #555 加藤吏一

開幕3週間前に右膝の関節を陥没骨折してしまい、今大会は欠場しました。応援してくださっているファンの皆様、スポンサーの皆様本当に申し訳ございません。怪我の治りは順調で、後はリハビリとトレーニングをしっかりして、復帰までに体をちゃんと作ることが今の目標です。次戦までにはある程度回復していると思いますが、大事をとって次も欠場します。九州出身とは言え主なレース活動の場は関西なので、たくさんの方が応援してくれる

大会を欠場するのは大変残念ですが、秋の近畿大会には万全の態勢で臨めるようにします。会場には向かうので是非見かけたら話しかけてください。声をかけてもらえるだけでもとても嬉しいです!!

IA2 #82飯沼泰裕

今シーズンからTEAM TAKASEの一員となった飯沼泰裕です。初めに、無事開幕戦を迎えることができたことを、チームを始め監督、関係者の皆さんに感謝します。ありがとうございました。今回マディの予選で通過順位を走りながら、自分の転倒で決勝に駒を進める事ができませんでした。次の名阪は地元でのレースなので、3週間のインターバルをしっかり走り込み全力で緯度みたいと思います。次戦近畿大会

も、TEAM TAKASEの応援宜しくお願いします。

IB Open/IB2 #36 倉田 翔

IB2は10番手くらいでスタートし、ペースがなかなか上げられず、順位が上がったり下がったりでずっと10番手くらいを走ってたんですが、レースの後半にコーナーで転んでしまっ、17位で終わりました。IBオープンではスタートミスしてしまい、一番後ろからの追い上げて12位まで上がったのですが、ラスト2周で転けてしまい、19位という結果に終わりました。今回はスタートも全然出れず、自分の走りが出来なかったのが悔しいです。次の名阪は地元なので、しっかり結果を出します。応援宜しくお願いします。